

安全に関する改善事例

記入日: 2005年 9月 16日

(所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m ³)
三室川ダム	岡山県	岡山県	G	74.5	231	243
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	コンクリートダム 堤体工	飛来落下事故 墜落事故	設備要因	高所作業	有: (無)	

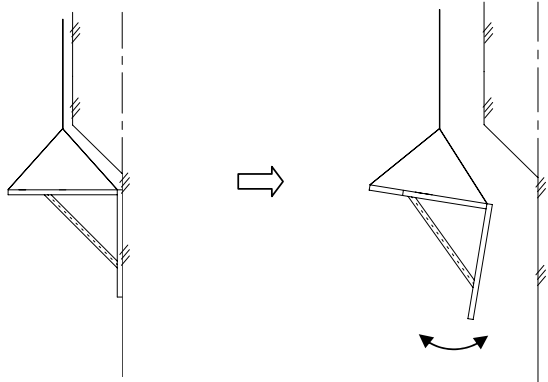
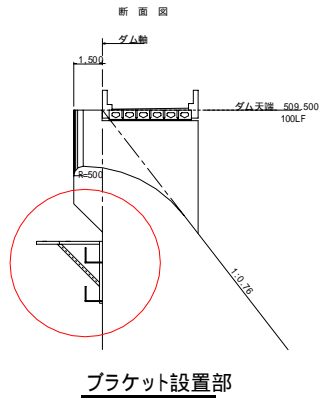
改善の概要:
ダム上流面の張出部(非常用洪水吐)における、足場用ブラケットを単独でなく、鋼材にて連結(3基)する事と、ウエイト(H鋼)を使用することにより、解体時にブラケットを安定した状態で撤去することが可能となった。

特許の有無
有: (無)

メリット:
ブラケットを連結することで、ウエイトの設置が容易である。また、重心位置を変えることで安定した状態で吊り出すことができる。

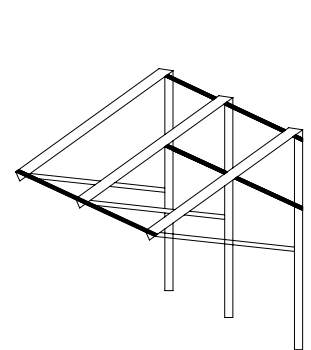
デメリット:
鋼材コストがかかる

改善前 (略図または写真)

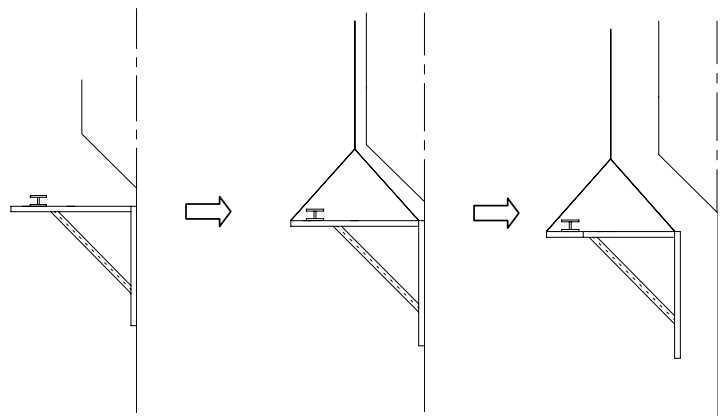


* ブラケット単独、ウエイト無しの場合、吊り出すときブラケットが振れ、不安定である

改善後 (略図または写真)



* ブラケットを鋼材にて連結



* ウエイトを設置

* 連結し、ウエイトを設置する事で安定した状態で吊り出すことができる